

# 野党共闘の推進 医師確保など訴え 2議席に躍進

## 糸魚川市議会議員選挙 日本共産党議員団



新保峰孝氏



佐藤孝氏

4月16日に投開票が行われた糸魚川市議会議員選挙で、日本共産党は新保峰孝、佐藤孝の両氏とも当選し、2議席に躍進しました。

この選挙では、「昨年の参院選・知事選での市民+野党の共同の進展を生かして、命と暮らしを守る、特に医師不足が顕著な糸魚川市で米山知事と力を合わせて医師を増やす」ことを公約に掲げ、市民の共感と支持を得ました。

日本共産党は、一昨年の妙高市での2人当選、昨年の当市での4人当選に引き続く躍進で、3市とも史上最高の議席占有率となりました。



ムシカリ

## 日本共産党上越市議員団ニュース

No. 543 2017年4月23日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)  
 絡 橋本 正幸 080-1980-9855 (三和区鴨井)  
 先 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)  
 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田)

# 住宅リフォーム助成 受付開始

## 受付期間は4/10~7/10

市では、市内業者の仕事作りと市民の住環境改善を目的に、住宅をリフォームする際の経費を助成する事業を、2010年から行っています。今年度の受付が4月10日から始まりました。

この事業は、市内経済の活性化に大きな効果があることが他市で実証されていることから、日本共産党議員団が一般質問などで提案し実施を求めてきたものです。

今年で8年目となり、いくつかの改善もなされてきましたが、まだまだ改善の余地もあり、恒久的な制度として継続することと合わせて、よりよいものにしていくことが求められています。

他市と比較しながら、改善点を考えてみます。

**\* 助成額**  
補助対象工事に要する費用の20パーセントで、10万円が限度となっています。

糸魚川市の「住まいる環境リフォーム補助金」では、対象工事費の4分の1となっています。また、同市では、追加補助として、「糸魚川産木材を使用し、産地証明書の提出があった場合は、木材購入費の2分の1で5万円を限度に追加で補助する」としており、林業振興と合わせ、補助額も実質的に高くなっています。

**\* 受付期間**  
今年度の受付期間は、4月10日から7月10日までとなっています。

この点では、雪消えと同時に仕事が始められるように、受付



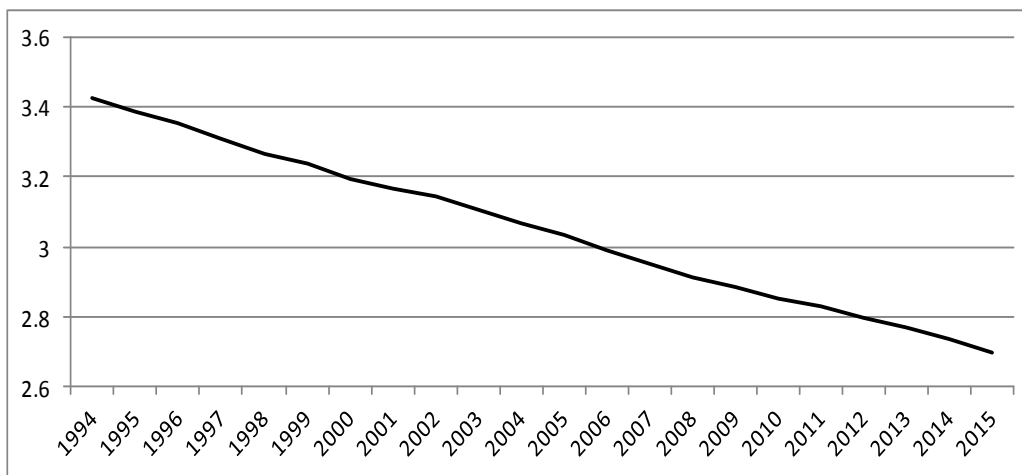
時期をもっと早くできないかという声が寄せられています。

糸魚川市では、1月25日から3月10日となっており、4月7日には交付が決定されて工事が行えるようになっていました。

**\* 助成対象の制限**  
同一の住宅では、交付額に関わりなく1回限りの助成とされており、以前に助成を受けた場合は対象となりません。

この点では、以前の助成額が上限額に達していない場合には、せめて上限に達するまでは再度申し込めるようにしてほしいという要望が出されています。

糸魚川市では、申し込みが多数となつて予定額を超えた場合は、初回の人が優先とはされていますが、1回限りの助成とはされていません。



# 世帯人員減が顕著

上越市では、市の様子を示す数値などをまとめた「統計要覧」を毎年発行しています。人口や暮らし、産業の状況がまとめられています。

このうち、人口と世帯数から割り出した「世帯ごとの構成人数」を左のようにグラフにしてみました。見ての通り下がる一方です。背景には、多世代家族の減少よりも、一人暮らし世帯が増加していることがあるようです。